

**参加費無料
事前登録**

学術シンポジウム 電子投票の普及に向けて

現在、国政選挙への電子投票を可能とする法案が国会で審議中であることもあって、電子投票については、その導入が諸外国に対して大きく遅れをとっていたわが国でも、にわかに関心が高まってきた。投票用紙に代えて電子投票機を用いる投票方式は、これまでもいくつかの地方自治体の首長や議員選挙に採用されているが、今後、全国的に広く導入されていくものと予想される。また、電子選挙に限らず、株式総会や私的団体における決議、あるいは労働組合、学会、PTA、自治会等における匿名投票・アンケート調査など様々な分野での応用が広がっている。

本シンポジウムでは電子投票システムの普及促進に向けて、自治体、企業、団体、教育機関、ならびに情報セキュリティに興味を持つ学生などを対象に、電子投票システムに関し、国際情勢、わが国における政府、自治体などの取り組み、投票方式、法・制度、マネジメント等を含む総合的立場から、行政、技術、実務分野の専門家・研究者等が解説、討論ならびにデモンストレーション等を行う

- 開催日：6月29日(日) 9:30 ~ 17:30 (受付は9:00より)
- 会場：中央大学後楽園キャンパス 3号館 3階 小ホール
- 主催：中央大学研究開発機構、情報セキュリティ大学院大学
- 後援：日本セキュリティ・マネジメント学会、日本公共政策学会、日本社会情報学会、
財団法人 地方自治情報センター、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)、
中央コリドー高速通信実験プロジェクト推進協議会(CCC21)、日本ICカードシステム利用促進協議会(JICSAP)、
NPOセキュアなデジタル社会を推進する会、NPOデジタル・フォレンジック研究会、NPO
情報セキュリティフォーラム、
NEC ソフト株式会社、株式会社サイファージャパン

- 参加費無料 (事前登録)

- 申込方法：

- 1)参加は、事前登録させていただきます。
- 2)必要事項(ご氏名・勤務先(大学名))をご記入のうえお申し込みください。
プログラム詳細・参加お申込み先：security2008@tamajs.chuo-u.ac.jp

● プログラム案 総合司会 北村 彰浩(CCC21 事務局長)

開会挨拶	9:30-9:40	辻井 重男
基調講演	9:40-10:10	わが国の電子投票に関する現状と課題 総務省自治行政局選挙部長 久元 喜造氏
特別講演①	10:10-10:40	日本の電子投票の現状と将来 慶応義塾大学 教授 小林 良彰氏
特別講演②	10:40-11:10	電子投票の ヒューマンファクターの危うさと期待の強さ 中央大学 教授 細野 助博氏
	11:10-11:20	休憩
講演①	11:20-11:50	各国における電子投票と 日本における法整備の課題 九州国際大学 教授 湯浅 壘道氏
講演②	11:50-12:20	どこからでも安心・安全に投票を —情報セキュリティ技術の適用 中央大学研究開発機構 教授 山口 浩
	12:20-13:20	昼休み
講演③	13:20-13:50	次世代の電子投票を目指して 情報セキュリティ大学院大学 学長 辻井 重男
デモンストレーション	13:50-14:10	電子投票普及協業組合 株式会社 コーエー 専務取締役 戸田 孝治氏
	14:10-14:30	株式会社 サイファージャパン 取締役 石井 由策氏
	14:30-15:00	日本電気労働組合 副執行委員長 齋藤 靖氏 日本電気株式会社 佐古 和恵氏・森 健吾氏
	15:00-15:15	休憩
パネル討論会	15:15-17:15	電子投票の現状と展望
		司会:日本経済新聞社 関口 和一氏
		三鷹市長 清原 慶子氏
		山梨大学名誉教授 CCC21副会長 伊藤 洋氏
		九州国際大学 教授 湯浅 壘道氏
		中央大学 教授 細野 助博氏
		フリージャーナリスト 滑川 海彦氏
		日本電気株式会社 佐古 和恵氏
		NTT情報流通プラットフォーム研究所 藤岡 淳氏
閉会挨拶	17:15-17:25	株式会社 サイファージャパン 代表取締役 坂本 典之氏

* プログラムは変更する場合があります。